

◆主題名

ゴミ問題について考える

内容項目
社会参画、公共の精神

教材名・出典
あったほうがいい？

本時のねらい
ゴミ問題解決するために、自分なりの考えを話し合うことができるようになる。

生徒の実態を把握するために必要なアンケートの内容

L
i
n
k

中心となる発問を主題とつなげるために、どんな発問をしておけばよいだろうか。

- ① 散らかったゴミ箱を見て、自分だったらゴミをゴミ箱に捨てる？捨てない？
- ② ゴミ問題が起きるのは、なぜだろう？
- ③ ゴミ箱を設置したほうがいいのか、しないほうがいいのか、考えてみよう。

◆テーマ
(中心となる発問)

ゴミ問題を解決するためにはどうしたらよいか、
どんな考え方が大切なのか話し合おう。

ねらいとする価値に迫るために

なぜ学び合う活動をさせるのか、その意図を明確に。

◆学び合う活動のねらい

変容をねらう 多様性に気付かせる 自分の考えを深めたり広げたりする
その他()

学び合う活動のねらいを達成するための手立て

1 心情円盤 2 ネームプレート 3 付箋紙 4 心のものさし 5 ICT 6 その他

学び合う活動のスタイル

1 フリー() 2 ペア 3 グループ 4 その他

◆最後の振り返り

この時間を通しての「本音」が聞けるように！

【授業後の反省】

- ・中心となる発問までの発問を20分に収めたいと考えていたが、問2の際に、生徒の発言を拾うことに時間をかけてしまい、25分かかってしまった。
- ・話し合い活動を設けることで、生徒の中から、「ゴミ問題を解決するには、ゴミ箱を設置する、しないは関係ない」という意見が出たことは興味深いと感じた。